

核物質防護に関する不適合情報

2023年12月19日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件
2. 公表区分Ⅱ 0件
3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉の鍵が施錠されていないことを確認したため、施錠を行った。 調査の結果、直前の委託警備員による巡視において、当該扉の鍵の確認を行った際に施錠が不十分だったものであり、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。 対策として、視認性の高い鍵に交換するとともに、巡視における扉の鍵の確認手順を見直し、関係者へ周知を行った。	2023/9/27	

4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	防護区域境界の点検で、協力企業作業員の提出した刃物類持込に必要な書類が原本ではなく複写物であることを確認した。 本書類の運用は明確化されていなかったが、原本での運用が望ましいことから、原本で提出・確認する運用とすることを所内に周知するとともに、複写できない専用紙への変更を実施した。	2023/6/23	
2	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 他のモニターにて監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/10/3	
3	副防護本部建屋用変圧器盤の一部機能が正常に動作しなくなり、その後自然復旧したことを確認した。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2023/11/9	
4	核物質防護上の障壁に損傷を確認したことから、当該損傷箇所を交換・修理し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/11/20	
5	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/11/28	